

地方分権改革に関する研修会への講師派遣（奈良県）

【開催日】平成29年1月31日(火)【講義】

【場 所】田原本青垣生涯学習センター

【講 師】内閣府地方分権改革推進室
参事官補佐 井出 智、調査員 猪阪 昇治

【参加者】奈良県内の市町村職員及び県職員 43名

【概 要】

○講義では、はじめに、地方分権改革の意義と歩みについて概説した後、事例や動画(政府インターネットテレビ)を用いた分かりやすい説明を行った。

○また、提案募集の実務を行う調査員は自治体からの派遣職員で、自治体の目線で親切・丁寧な対応を心がけるなど、地方分権改革のハードルを下げるように努めていることや、具体的な事例をもとに、地方からの提案の実現可能性をいかに高めるかについて、具体的な説明を行った。

○会場からは、提案件数が多い自治体の取組事例について質問があった。

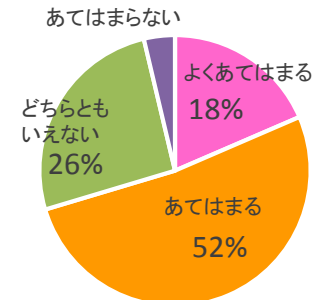
○受講者は、町村職員の占める割合が高く、研修後のアンケートでは、「地方分権改革の主旨や重要性は十分に理解するものの、地方創生にシフトする中、地方分権改革への体制が不十分であり、地方分権改革を推進することが難しい」旨の課題が提起された。



受講者アンケート結果

問：研修プログラム全体に満足した

⇒満足度 70%



問：本研修を職場同僚に勧めたい

⇒お勧め度 56%

